

麹菌発酵大豆培養物（イムバランス）における幼児のアトピー性皮膚炎への有効性を確認

－（株）ファンケル、NPO法人 アレルギー支援ネットワークとの
共同研究成果を「アレルギー・免疫 Vol. 22 No.1 2015」に論文掲載－

ニチモウバイオティックス株式会社（本社：東京都品川区。ニチモウ(株)100%子会社）は、株式会社ファンケル（本社：横浜市中区）ならびに NPO 法人 アレルギー支援ネットワーク（名古屋市中村区）と共に、当社の開発素材である麹菌発酵大豆培養物（商品名『ImmuBalance®<イムバランス>』※1）を用い、ビフィズス菌を加えて幼児のアトピー性皮膚炎に及ぼす影響に関する研究を、あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市）アレルギー科にて行った。

幼児アトピー性皮膚炎患者において、『イムバランス』(I) および (I) にビフィズス菌を加えた試験食(IB)による症状緩和効果を検討した。摂取開始前と比較して、I 群、IB 群ともに SCORAD は低下傾向が認められた。アンケートは、I 群では改善傾向を示し、IB 群では 12 週、24 週時点ともに有意な改善を認めた (p<0.01, Friedman test)。試験中に両群とも明らかな副作用は認められなかった。本研究は対照群をおかないパイロット的なものであるが、『イムバランス』は幼児アトピー性皮膚炎の治療補助として有益である可能性があること、ビフィズス菌と共に摂取することで、その作用が増強される可能性が示唆された。この研究成果は、医薬ジャーナル社の雑誌「アレルギー・免疫 Vol. 22 No. 1 2015」に掲載された（※2）。

過去の研究において『ImmuBalance®』は、プロバイオティクス作用だけではなく、プレバイオティクス作用および直接生体に作用するバイオジェニクス作用を有していることから、それら 3 つの作用の相乗効果によりアレルギー症状を緩和させ、そのアレルギー症状の緩和は、一般の乳酸菌製品より顕著な効果を期待できると思われる。当社は、この新規の機能性素材を、アトピー性皮膚炎や花粉症、食物アレルギーなどアレルギー疾患に困っている方々に届けたいと考えている。

※ 1. 『ImmuBalance®』：脱脂大豆を、ニチモウ独自の麹菌発酵技術によって製造された麹菌発酵大豆培養物である。 製造特許（ニチモウ）：

日本特許：2696057 号、3014145 号、US Patent 5885632、EP Patent 0682877.

※ 2. この研究成果の概要は、2014年5月に『第26回日本アレルギー学会 春季臨床大会』（会長：福井大学・真弓光文教授）で発表した。



以上

【お問合せ先】ニチモウバイオティックス（株）営業部（03-3458-3510）までご連絡ください。
本リリースは、ホームページニュースでもご覧になれます。